令和8年度　染地小グランドデザイン　CS承認版

熟議の上変更点⇒赤字

〈調布市教育委員会　教育目標〉
生命をいつくしみ人の尊厳を重んじる心を育てる
「生きる力」を育て子を伸ばす教育を充実する
学校・家庭・地域の役割と責任に基づいた連携を進める
安全で安心な調布の教育環境の整備を推進する
生涯にわたって自己実現を目指す機会を提供する

〈調布市立学校教育課程編成の基本理念〉
「子ども一人一人を大切にする教育の実現」
○地域や社会に開かれた特色ある教育活動
○多様性を認め、生かす教育活動
○社会形成に参画する、主体性を育む教育活動

〈学校教育目標〉

あたたかく　たくましく　まえむきに　生きる子ども

― 目指す児童像〈育てたい姿〉―

「自分も人も大切にする子ども」

◎「自分で考えて行動する子ども」

「自分からチャレンジする子ども」

― 目指す教職員像 ―

「子どもから学ぶ力」
「すべての子どもを見守る力」
「できないことは人の力を活用する力」

― 目指す学校像 ―

家庭・地域と共に考え
協力しあえる学校

学校経営方針

教職員・子ども・保護者・地域の気持ちを大切にする学校づくりを根底に
(1) 教職員がつながり，チームで力を合わせて，一人一人の子どもをみていく体制づくりの強化(チーム担任制)。
(2)特別支援教育の推進を図り、どの児童にも居場所のある環境づくり。
(3)学校・家庭・地域の連携・協働による、地域にある持続可能な学校づくりを推進。

「学ぶことが楽しい」教員・子ども
(授業力向上を目指して)
『自己調整学習』の取組(校内研)
教員同士の学びの推進
(授業観察記録月1回)

CSとの連携・構築
・教職員との懇談
・地域人材の活用(性教育、キャリア教育)
・地域教材の活用(多摩川、町たんけん)

〈スローガン〉

「みんなでつくる　みんなが大好き　染地小学校」

「気持ちを話そうタイム」
縦割りグループ(低・中・高)(年6回)
「校長先生と話そう(6年生との給食交流)」
ふれあい月間(年3回)

保護者との連携・協力
・保護者・教員交流会
(働きバチのはちみつタイム)
・読み聞かせ活動の継続
・保護者面談(夏休み・12月)の実施
→1・2学期の所見とする。
はちの子サポーター(保護者証名称変更)